

月刊

# さわやか

第24号  
平成21年4月15日

《発行》  
(社)日野市シルバー  
人材センター  
日野市日野本町2-4-7  
0421581-8171

平成21年度

## 当センター新体制が発足

### 新公益法人制度への移行を担って



北村 譲司  
会長(新)



安藤 義男  
副会長(新)



池田 和宣  
常務理事(再)

日野市シルバー人材センターは4月1日、平成21年度第1回理事会を開き、新会長に北村譲司理事を、新副会長に安藤義男理事を選任し、池田和宣常務理事を再任しました。



熱心に審議する総会参加者

席上、北村新会長は「今年度は新公益法人制度への移行開始の年。何事も必要であれば変えていかなければならない。チェンジを

革)の精神で対応していく」と挨拶しました。

さらに同日、各専門部会委員が開かれ、次のように各部会長委員長が選任されました。

- 総務部会長 菅原嘉雄理事
- 事業部会長 伊藤幸平理事
- 広報部会長 田中政寿理事
- 安全管理委員長 橋本幸久理事

当センター新体制は、新公益法人制度への対応という重大課題を担って出発します。

## 第57回定期総会

### 第四次中期計画等を承認

第57回定期総会が3月25日午前10時から七生公会堂で開催されました。最初に井口義雄会長が挨拶をおこない、次いで来賓として名誉会長の馬場弘融日野市長が挨拶され、秋山薫市議会議長が祝辞をのべられました。続いて、今年度80歳になられた

会員数

平成21年2月28日

1,629名

男性 1,246名

女性 383名

入会者数  
2月 22名  
(男14名、女2名)

但し、退会者17名

会員13名を祝賀した後、議事に入りました。

今総会の最大の目玉は、新公益法人制度への移行に対応して当センターの今後3年間(平成21～23年度)の課題を策定した第四次中期計画(案)の審議です。安藤理事(計画策定委員長)が同計画の意義と内容について説明し、総会はこれを承認しました。さらに平成21年度事業計画・一般会計予算(案)を承認しました。

### 新役員17名を選任

総会は新役員(理事 監事)17名を選任しました。新任5名、再任12名。任期2年(平成21～22年度)。2面に新役員一覧表)

### 平成21年度会費の

#### 引き落としについて

自動振込みの手続きをされている会員さんにつきましては、4月27日(月)に郵便局より2000円を引き落としらせていただきます。

手続きをされていない会員さんにつきましては、改めてご案内させていただきます。(事務局)

選任された新役員

	氏名	地域班	前歴
理事	有賀 信夫	多摩平2	事業部会員
理事	安藤 義男	西平山	理事、事業部会長
理事	池田 和宣	特別会員	常務理事、事務局長
理事	伊藤 幸平	程久保	理事、安全管理委員長
理事	今井 信一	多摩平1	理事、事業部会長
理事	大坪 冬彦	特別会員	理事
理事	北村 讓司	落川・百草	理事、副会長
理事	菅原 嘉雄	百草台	理事、総務部会員
理事	渋谷 善子	東平山	総務部会員
理事	田中 政寿	平山1	理事、広報副部会長
理事	田村 隆道	新町	総務部会員
理事	二村 芳甫	南平3	事業部会員
理事	橋本 幸久	南平3	理事、事業部会員
理事	山本 寛	新町	総務部会員
理事	渡辺由紀子	三沢	理事、広報部会長
監事	沢井 茂	南平3	監事
監事	石橋 秀雄	特別会員	監事

「第57回定期総会続報」  
第57回定期総会の議事は次のとおり。

資格審査報告  
本日の会員数 1622名  
本日の出席者 241名  
委任状提出者 838名  
合計1079名(66.5%  
半数)で総会成立  
議長団の選出  
議長 柳田京次氏(白野2)  
副議長 棚瀬鐵男(白野4)

議案審議

第四次中期計画(案)、平成21年度事業計画(案)、平成21年度一般会計予算(案)、役員選任、および報告事項 就業規約の一部改正  
新役員の紹介、退任される役員の紹介  
議案はすべて承認され、続いて第2部アトラクションに移行し、正午過ぎ全日程を終了しました。

第2部アトラクション

大正琴「花がたみ」の演奏

「花がたみ」は花籠(はなかご)のことで演奏者のグループ名です。出演者13名はすべて女性。胸に丸の明るい衣装で「ふるさと」「星影のワルツ」「荒城の月」「北国の春」「きよしのソーラン節」の6曲を演奏しました。

退任された役員

本年3月末日をもって、5名の方が役員を退任されました。お名前と経歴を紹介し、在任中のご活躍に改めて感謝を申し上げます。



井口 義雄  
前会長

- 伊藤 義視 前理事 (総務部会副部会長)
- 高木 計宏 前理事 (総務部会長)
- 西村 良子 前理事 (広報部会員)
- 花岡 如江 前理事 (事業部会員)

理事会ニュース

平成20年度第13回理事会  
3月20日

- 審議事項 正会員の入会
- 報告事項 第57回定期総会の出席状況等、2月度事業実績、各専門部会・安全管理委員会の活動報告

「センター」行事日程

- 4月15日(水)第1回地域班長会議 生活保健センター
- 4月19日(日)多摩川 浅川クレーン作戦
- 5月24日(日)リサイクル・フェア 〓 リサイクル事務所
- 6月11日(木)春の会員研修旅行 〓 埼玉方面

入会案内説明会 〓 20年度の参加者は計329名。19年度は312名。関連ニュース

配分金の支払日

- 4月20日(月)
- 5月20日(水)
- 6月19日(金)
- 7月17日(金)
- 8月20日(木)
- 9月18日(金)
- 10月20日(火)

# 地域班会議での質問に

## お答えします

平成20年度「秋の地域班会議」で寄せられた質問から14項目にわたってお答えします。(総務部会)

1 自転車の放置防止指導の仕事をしているが、止めてはいけない場所に止めている人に注意すると、「お前にそんな権限があるのか」「言葉に注意しろ」などと反論をしてくる人がいる。どのような対応がよいのでしょうか。

**回答** 仕事とはいえ頭ごなしに注意すると相手が不愉快になるのではないのでしょうか。たとえば「ここに置きますと撤去されますよ」と丁寧にお願したら如何でしょうか。

2 女性の仕事として介護の仕事に就きたいのですが、勉強し、研修する場所がありません。シルバー人材センターでそういう場を設けていただけないでしょうか。

**回答** 介護の仕事は肉体的に高齢者に相応しいとは思えませんが、それでもご希望なら、公的機関で実施している講習会に参加してはいかがでしょうか。

3 ボランティア清掃日が自治会の清掃日と重なり、出たくても出られない。自治会の清掃に出ないと不参加金を払うことになるので、日を決めず月単位で決めてほしい。

**回答** 自治会の清掃日を予め聞いて、その日は外すようにします。なお、一斉清掃は全地域が同時に実施しないと意味が薄れます。

4 健康に自信があり、働く意

欲も衰えない高齢会員が年々ふえてきている現実に鑑み、この点を発注者にもよく理解してもらい、毎年交渉により就業最高年齢の引き上げ(または制限の撤廃)がなされるよう要望したい。

**回答** 加齢による身体能力の低下には個人差があり、判断基準を設定するのは難しいことです。センターでは、会員の安全性を重視して年齢制限を設定しているのです。

5 就業募集の要綱で、「パソコンを使つての業務ができる方」といった表現で案内されているが、どの程度のパソコン操作ができれば認めてもらえるのか、具体的表現で明示してほしい。

**回答** 文書作成や表計算を求められるものではありません。起動してキーボード入力ができるればよい範囲とご理解ください。

6 今回、設立30周年記念式典で会員表彰を初めて知った。

このような表彰は規程等で定められているのか。もしそうなら、あらかじめ会員各位にも周知させておいた方が励みになるのでは？

**回答** 会員表彰については表彰規程によって定められています。このような規程や要綱を皆さんに周知するよう検討します。

7 役員(理事・監事)、地域班長等、一部の会員に配られている当センターの「定款・規程集(抄録)」を一般会員にも配布してほしい。地域班会議等での質問に対する役員(理事)の方の答弁で「それは規程とか要綱で決まっている」という説明があるが、聞いている会員にはよく理解できない。入会時にもらった「会員のしおり」シルバー君教えて！ だけでは不十分なことが多い。

**回答** 現在、規程等を見直し、整備している段階です。いずれ整備されたら、配布することを考えてみます。

8 定期総会議案書の役員選任

(案) 記載事項について。従来より選考委員からの推薦候補の氏名、住所、再任/新任等だけでは、一般会員は信任してよいかどうか、この方々がどのような方かもよく分からない。

回答 第57回定期総会議案書役員選任(案)からは候補者の経歴等を明記しました。

9 職場リーダーの私見に偏らない業務マニュアル(手順)

の見直し、作成を検討してみたらどうか。それだけでなく就業場所における会員同士の言い争いが非常に多くなっていると聞く。

回答 業務マニュアルは職場で整備していくものです。職場の会員全員でマニュアルを作成し、全員がそれに基づいて仕事を進めようとする。

10 ボランティア活動の種類を清掃だけとするのではなく、他の活動も企画してほしい。

の活動も企画してほしい。

回答 清掃に限定しているわけではありません。さまざまなボランティア活動を地域班ごとに企画実施していただくことが、本来の趣旨と考えています。

11 「春の会員研修日帰り旅行」の旅行先と実施日を、2カ月前に周知して頂きたい。その理由は、ローテーション就業の会員が比較的多いので、当番割の調整を円滑にはかるためです。

回答 できるだけ早く(2カ月前に)周知するよう努力いたします。

12 就業先に送る会員(とくに公共部門)は、適材適所を厳格に適用されたい。例として、まともに計算できない会員がいた。

回答 就業調整委員会で慎重かつ厳正に選考しておりますが、今後はより厳格に選考してまいります。

13 配分金の格差について。契約によって配分金の差があるのであるが、同じ仕事を行っている場合は、同一の配分金にすべきだ。

回答 実際には難しいところですが、発注者にご協力いただけるよう努めます。

14 「派遣切り」が急増しているが、シルバー人材センターの就業先確保の対策は?

回答 就業先確保は相手先があることなので非常に難しい問題です。センター会員の質の向上を図りながら、現状確保に努めていくことが課題であると思われれます。

今年も恒例の  
**多摩川・浅川**  
**クリーン作戦**  
 に参加しましょう!  
 4月19日(日)  
 午前9:30~  
 11:00

### お元気ですか

春爛漫の季節になり、あちこちで花見の宴会が目につきます。今は亡き主人と薬師池公園の桜を観に行ったことが、昨日のように懐かしく思われます。これから一人で主人を偲び、故郷の年老いた母を思いながら、人生模様を楽しんでいたらなーと思います。シルバーの会員になり、色々と教えていただいた人達に感謝しながら、生涯現役で、接遇の大切さをもっと皆さんに知っていただけるように、日々努力しています。

職場のクレームも接遇から。自分の我を通すと職場の雰囲気壊れてしまいます。注意されたら、まず謙虚な気持ちになり、「すみません」と頭を下げることで、その後でじっくりと反省して、二度と同じことを繰り返さないように、日々楽しく仕事に励みましょう。暴飲暴食を控え、睡眠を十分に取って、仕事中居眠りが出ないようにして、残された「聖春」を謳歌してたいですネ。

(T.K)





福祉支援センターでの説明会

### 3月17日入会案内説明会 28名が来場 女性が半数

当センターの入会案内説明会は毎月2回あります。3月17日、福祉支援センターで同月2回目の説明会がおこなわれました。参加者は予想を超えて28名に達し、途中で机とイスを並べ足すほどでした。しかも特徴は、参加者のうち女性が半数の14名にのぼったこと。男女比が半々になったのは珍しく、好ましい兆候と受けとめられています。

された第4回生きがいフォーラム後初めてであっただけに注目されました。その結果かどうかは断定できませんが、最近の雇用情勢の変化も背景になっているのかもしれない。

説明会では、いつものように初めにシルバ人材センター紹介のビデオ上映、ついで池田事務局長(常務理事)による当センターの事業説明があり、最後に参加者一同は会場の福祉支援センターで働く会員の就業状況を見学しました。

### 「地域班長問題」を議題に —— 第6回地域班長会議

3月12日の第6回地域班長会議で、積年の懸案であった「地域班長問題」が議題の一つとして検討に付されました。

この問題は、総務部会と地域班長有志が構成する「地域班長問題を検討する会」が懸案事項を6項目にまとめたもの。6項目には班長任務の明確化、班長手当の増額、班長の任期・年齢制限等が含まれ、各地域班での検討に委ねられます。

### 就業コーディネーターを募集します

誠実に最後までやりぬく忍耐力のある方を求めます。募集要項は左記のとおりです。

記

【内容】主に清掃事業に関する次の事務を担当します。

仕事の開拓、受注 見積り契約に関する事務

仕事の提供および発注者、会員との連絡調整に関する事務  
仕事の遂行状況確認および就業管理に関する事務  
会員の就業相談

【期間】平成21年6月より1年間

【時間】月曜日、金曜日祝日を除く午前9時から午後5時の範囲で月間90時間

【時給】860円、交通費別途

【応募条件】

当センター会員の方

ワード、エクセルの入力操作程度ができる方

自家用車を使用できる方

【募集人員】1名

【応募方法】4月22日(水)から

4月28日までに事務局へ履歴書(写真添付)をご持参ください。書類選考の上、面談日を連絡します。

【問合せ】事務局 岡

【注】今回の就業コーディネーターは、これまで活動していた就業開拓専門員の名称を変えてこれを継承するものです。

### それってなに?

#### コーディネーター

一般的には「調整者」の意。さまざまな分野で「たとえば服装やインテリア等の」組み合わせや仕事の流れを調整する人として使われ、シルバ人材センターでもよく使われます。当センターでは以前から「家事援助グループコーディネーター」があり、受注した仕事をだれに請け負ってもらうかを調整しています。上記の「就業コーディネーター」は新規で、主に民間事業の受注・請負の連絡調整とともに、仕事の開拓や就業相談もします。

## 春のリサイクル・フェア開催きまる 出店者(個人・団体)を募集します

今年も恒例のリサイクル・フェアを、次の要項で開催します。ついでに、会員の皆様の個人、団体による出店を募集します。5月8日(金)までに事務局へ出店内容を添えてお申込ください。

日時 5月24日(日)  
午前10時～午後2時  
場所 リサイクル事務所  
(万願寺6 5 6)  
出店料 売上額の10%



昨年6月8日のリサイクル・フェア

リサイクル・フェアは、当センター

が市の委託を受けて運営しているリサイクル事業のイベントとして平成14年5月に開始されて以来毎年1回開かれてきましたが、昨年は6月と12月に2回開かれました。今後はリサイクル事務所主催で、年数回開催する方向で検討しています。

### 日本労政調査会

### 『安全スタッフ』誌が 当センターを紹介

日本労政調査会編集の雑誌『安全スタッフ』(月2回発行)は3月15日号で、『高齢者の安全対策へ本腰、シルバー人材センターに学ぶ東京 白野 推進員 通し情報提供』と題する記事を掲載、当センターの安全就業を写真入りで紹介しています。

同記事は、産業界にとって今後高齢者の活用が課題で、その安全対策が重要になってくるとして、シルバーの安全就業に関心を注いでいます。

新コラム「地域班長だより」を開始します。掲載は必ずしも毎月でなく不定期です。

(定期コラム「お元気ですか」は、今回4面に移しました。)

### 地域班長便り

#### 多摩平2班 清水 憲素

私は40年も日野市に住んでいながら、仕事の明け暮れで日野市のことには無関心、日野人との付き合いもなく過ごしてきたため、仕事を離れ将来に対し不安になり、何かして解決策を見つけようと、シルバー人材センターに入会しました。

「それでいいのよ」との思いは強い。

とはいえ、私としては、単に一会員であつたら出来ない有意義な経験 同年配の方々のふれあい、就業、付き合いを通して、幅広い人生観を知ることができ、非常によかったと思います。

「センターからの配達だけでなく、班員からの情報の注文取りができたら卒業かな」と思っています。センターと会員との間にあつて一方

#### 入会3ヵ月過 Eメール交換で活路を

きたころ、前班長より奥さんの病状悪化で班長業務もままならず困っていると聞かれ、シルバーの内容も把握してないにもかかわらず引き受けてしまい、自分流で約5年班長をさせていたでいます。

伝達方式でなく、双方向伝達方式に変革する。その一つの方法としてEメールによる情報交換を活発にしていきたい。

班長の任期は長くとも3年、後任者が順番待ちになることを望みます。

しかし、センターの規程にある班長の役目は果たしてきたのだから、単に配り物をする「郵便屋」かもしれない。

私のEメール・アドレスは

[norimoto@m2.hinocatv.ne.jp](mailto:norimoto@m2.hinocatv.ne.jp)